



木村悠子さんは滋賀県 信楽でろくろ師として器作りに従事するかたわら、
自宅に窯を築き、自身の作品を作っています。
彼女の作る作品の一つに【ATAMA】という置物があります。
それは高さ 30cm ほどの立体で、全体に個性的な模様が施されたもの。
その作品が元となり製作された、小さな人間【mini human】。
頭のてっぺんから中が空洞になっており、フラワーベースの様な形。
作家の手掛けた原型を元に、長崎県の波佐見焼にて、型焼きで作られています。
※ 1点1点焼き色に個体差があります。



mini human S
直径 4.8 × H 7.2 cm
上代 3,000 + tax
ロット 1



mini human M
直径 5 × H 8.6 cm
上代 3,500 + tax
ロット 1



mini human L
直径 4.5 × H 9.5 cm
上代 3,500 + tax
ロット 1

木村悠子
1985 年 京都生まれ
2004 年 京都銅駄美術工芸高等学校 陶芸科卒業
2008 年 京都精華大学 陶芸科卒業
滋賀県信楽町に移る
2014 年 信楽町宮尻に築窯
小西啓吾氏（信楽焼小物ろくろ伝統工芸士）に師事